

E105		公教育経営論 ( a )	
英名科目名	Public Educational Administration		
大学名	京都教育大学		
連絡先	教務課教務グループ TEL:075-644-8157		
担当教員	榎原 禎宏 ( 教育学科 )		
開講期間	2021年04月13日(火)~2021年08月10日(火) 1講時 8時45分~10時15分 授業休止日 2021/06/01 ( 火 ) 定期試験週を含む		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	火曜日 1講時
単位数	2	履修年次	2 回生以上
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員			
単位互換生定員	30	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	毎回の授業の振り返り(30%)、複数回のミニワーク(40%)、まとめのレポート(30%)で評価します。		
超過時の選考方法	書類選考 ( 教職希望者を優先する )		
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項	<p>【自学自習についての情報】 「クエリの森」やJ-Stageに示される授業者の論文および関連する文献に臨むこと。</p> <p>【アクティブラーニングに関する情報】 グループでのディスカッションあるいはディベート、また授業の振り返り、ミニワーク、および学生間コメント交換などを通じてフィードバックを促します。</p> <p>【注意】 教職希望者は、単位互換履修生出願票の「志望理由」の1行目の最初に「教職希望者」とお書きください。その後2行目から、志望理由をご記入願います。 教員免許状の取得については、必ず所属大学で確認をしてください。 車での来学はご遠慮いただいております。 教室は授業初回日に本学掲示板にて確認してください。</p>		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標	<p>【授業の概要】 現代公教育制度とりわけ学校教育の原理・構造・機能について、その法的・行財政的・経営的条件に関する基礎的知識を身に付けるとともに、それらの課題について理解すること。</p> <p>【授業の到達目標】 上記の諸領域の基本知識と理解を得るとともに、これらの問題を構成する言説と現実を分析・再構成できる基礎的能力を獲得すること。</p> <p>【授業の形式】 ・講義、グループおよび受講者全体での意見交換あるいは議論、資料検索および映像資料の視聴を行います。</p>		
講義スケジュール	<p>第1回 公教育経営の基本領域 - 学校教育を中心に 第2回 公教育経営の基本問題 - 経営方略と生成現象 第3回 マクロレベルの観点から ( 1 ) 公教育経営の理念と法制 第4回 マクロレベルの観点から ( 2 ) 公教育経営の行財政制度と学校経営 第5回 マクロレベルの観点から ( 3 ) 学校改革論から見た公教育経営 第6回 マクロレベルの観点から ( 4 ) 諸外国に見られる教育経営の概況と議論 第7回 メゾレベルの観点から ( 1 ) 学校経営の枠組みとその効果・効率 第8回 メゾレベルの観点から ( 2 ) 学校評価と情報公開 第9回 メゾレベルの観点から ( 3 ) PDCAサイクルと学校での状況認識・診断・意思決定</p>		

第10回	メゾレベルの観点から ( 4 ) 学校経営にとっての地域社会と住民
第11回	ミクロレベルの観点から ( 1 ) 教育業務の個性性と分業 - 協業性
第12回	ミクロレベルの観点から ( 2 ) 「チーム学校」と教育業務における連携・協働
第13回	ミクロレベルの観点から ( 3 ) リスクマネジメントと学校安全
第14回	ミクロレベルの観点から ( 4 ) 学級経営と感情労働としての教育実践
第15回	まとめ
教科書	堀内孜編著『公教育経営概説』学術図書出版、2014 高見茂・服部憲児編著『教職教養講座 教育経営』協同出版、2017
参考書	